

人権に配慮した 相談対応を行うための スキルアップ講座

児童虐待やDV、職場におけるパワーハラスメントなど各種相談機関における相談件数は、年々、増加の傾向にあります。また、相談者が抱える個別の問題も複雑化・多様化が見られ、各種相談機関の相談員等が、相談者の悩みに適切に対応するためには、様々な問題を相談者の人権の視点から察知し対応する感覚を磨くなどのスキルアップが求められています。

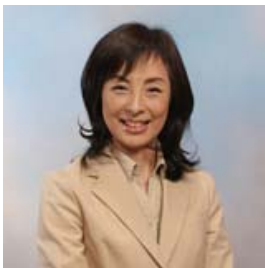
さらに、相談援助者(各種相談機関の相談員等)においては、相談者からの反復継続的な相談などにより、相談援助者自らの心身にストレスを被るため、相談援助者自らのストレス緩和も必要となっています。

このため、静岡県では「援助者のための支援～ストレスの緩和を考える～」をテーマに各種相談機関や相談に係わる各種団体等の相談員や職員の方を主な対象として本講座を開催します。

講師

高林 真子 氏

(EAPカウンセラー / シニア産業カウンセラー)



【プロフィール】 W 大学人間関係学科で心理学を学び、子育てを機にボランティアで相談活動を始める。その後、カウンセリングを学び直し、資格を取得する。教育機関と医療機関での10年以上の臨床経験や複数の企業担当カウンセラーとしての実績を活かしたカウンセリングを行っている。メンタルヘルスの問題だけではなく、部下マネジメント、発達障害や子育て支援など多種多様な相談に応じ、それぞれ関係機関の情報にも精通している。

日時

平成29年2月6日(月) 午後1時～午後4時

会場

静岡県総合社会福祉会館6階601会議室(静岡市葵区駿府町1-70)

*会場には受講者用の駐車場がありませんので、自動車での来場は御遠慮いただくか、周辺の有料駐車場を利用してください。

対象者

各種相談機関において相談業務に携わる方、各種業務において住民と接する方、人権について興味のある方

定員

50名

参加料

無料(要事前申込)

お申し込み方法

裏面の参加申込書によりお申し込みください。
(※申込期限:平成29年1月27日(金))

主催

静岡県人権啓発センター
(静岡県健康福祉部地域福祉課人権同和对策室)

会場案内図

